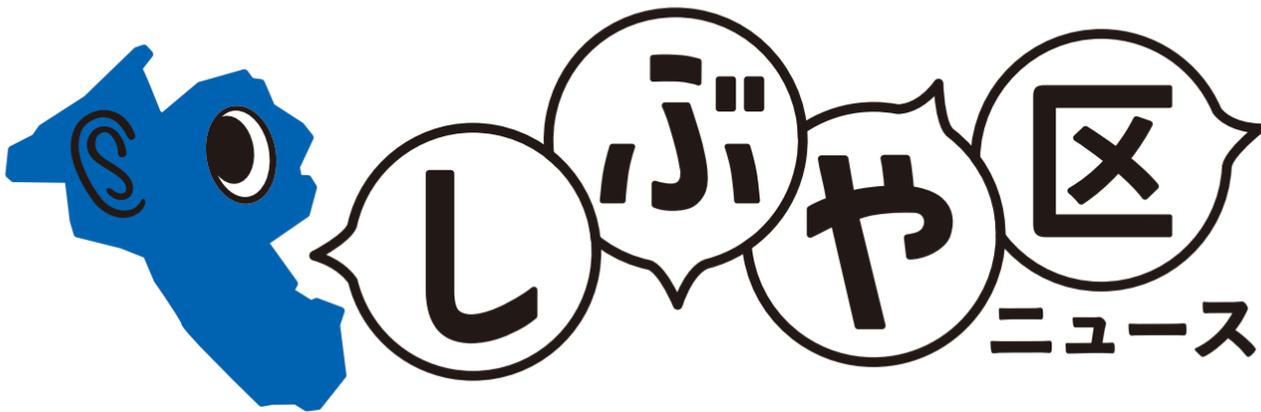


顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成30年
(2018年) 8月15日

No.1392



発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
所在地 | 〒150-8010 渋谷1-18-21
電話 | 03-3463-1211 (代表)
HP | www.city.shibuya.tokyo.jp/
Twitter | @city_shibuya
Facebook | @shibuya.city
Instagram | city_shibuya_official



渋谷消防団の皆さん

大切な人と街を守るために、私たちができること。
災害時の強い味方、渋谷消防団。

2 | 一人一人が自分の身の守り方を知ること、
3 | 渋谷区を災害に強い街に。

4 | 渋谷区総合防災訓練
5 | ほか

6 | 区民意識調査に
7 | ご協力ください ほか

8 | 暮らしの情報
11 |

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています。

所在地▶ 渋谷 1-18-21

一人一人が自分の身の守り方を知ること、渋谷区を災害に強い街に。

渋谷のラジオで
出張インタビュー

普段は別の職業に就いたり学校に通ったりしながら、地域の安全を守るために活動する渋谷消防団の皆さん。活動にける思いと、防災意識を持つ大切さを伺いました。



大切な人を自分の手で守ることができるというのは、何事にも代えがたい安心だと思えます。

渋谷消防団長
かわな よしはる
川名 吉治さん



いつか災害が起きてしまった時、自分に何ができるかを考えるようになりました。

第八分団
おちあいあやの
落合 彩乃さん



女性だからできることもある。多くの人に消防団に興味を持ってほしいです。

第八分団
おちあいさな
落合 紗那さん



地域の人の輪が広がって、守りたい人がどんどん増えていきます。

第十分団
うかいとみや
鶴飼 智也さん

最初に、消防職員と消防団員の違いを教えてください。

川名: 消防職員は、火災の消火や救急という人の安全を守る仕事を専業とする地方公務員ですね。消防団員はみんな、普段は別の仕事をしたり、学校に通ったりしながら、必要なときのみ招集されて活動しています。私も普段はサッシ屋を生業にしています。ただ、どちらの立場でも志の高さや責任の重さは同じだと思います。誇りを持って活動してきました。

具体的にはどのような活動をしていますか？

川名: 渋谷消防団は地区ごとに11の分団があり、それぞれが地域に根ざした活動をしています。活動の中心は、実際に災害が発生してしまった場合の対応と、災害による被災を未然に防ぐための啓発および訓練です。最近は救命処置の需要が年々増えていて、小中学校でAED(自動体外式除細動器)の取り扱い方法を指導していますね。あとは消防団としての行事があります。主な行事には、「始式」という新春の防火・防災行事、消防操法の技術を分団同士で競い合う「ポンプ操法大会」、そして、消防総監が団の訓練成果を確認する「点検」の3つがあります。

皆さんが消防団に入団したきっかけを教えてください。

落合(彩): 私と(落合)紗那は姉妹なんです。母ともう一人の姉がもともと消防団員だったので、小さい頃から活動を間近で見ました。正直に言うと、入団当初はそれほど志が高かったわけではなかったんです。でも、自分が今、大学で勉強している医療に関係する部分も多いことから、活動するうちにどんどん関心と責任感を持つようになりました。

落合(紗): 私は大学で看護の勉強をしています。消防団ではいざ災害が地元で起きた時に、看護師として自分にできることを実地で学べるんです。

鶴飼: 私は普段、専門学校で救命士になるための勉強をしています。昔から「自分の手で地元を守りたい」という思いを持っていて、夢は消防職員になることです。消防団の活動では、消防職員の方々の働きぶりを間近で見ることができて、とても勉強になっています。

川名: この3人はモチベーションが高いですね。私は22歳の時に団員になりました。消防団員だった叔父に「やってみないか?」って

誘われて、割と軽い気持ちで入ったんです。でも、蓋を開けてみると…今、69歳ですから47年ほど続けてますね。入ってみるとやりがいが出て、意外と続けられるんですよ。

学生の皆さんは、学業との両立は大変だと思いますが、消防団にどんなやりがいを感じていますか？

落合(彩): 平日は学校があって参加できないこともあるし、他の皆さんもお仕事やご家庭があるので、全員が集まれる日は少ないんです。でも、土日や大きな行事の時に先輩団員や地域の方々とお話するのがすごく勉強になるんです。普段出会う機会のない年代や職業の人のお話を伺うと、そこには「学び」がたくさんあります。

落合(紗): 防災訓練などで地域の学校に行くと、学生の皆さんが熱心に可搬ポンプやAEDの使い方を聞いてくれるのでうれしくなりますね。そういう時は、「地域に少しは貢献できてるのかな」って思います。

鶴飼: よく分かります。訓練をしていると地域の人が「お疲れさま」とか「ありがとう」って声を掛けてくださって、そういう言葉がやる気につながります。同年代の友達と話していると、防災や地域への貢献について考えたことがないって人も多いんですが、自分がそういう思いを少しずつ広げていける人になれば、と思います。

消防団での活動を続けていく中で、防災や防犯に対する意識も変わりましたか？

落合(彩): そうですね。今、西日本が豪雨で大きな被害を受けていますが、これから先、自分の住む地域でいつ、何が起きてもおかしくない。「実際に起きてしまった場合、自分には何ができるだろう」と、危機感を持って毎日過ごすようになりました。

落合(紗): 入団したての頃、消防職員の方から「災害の時には人を助ける前に、自分の安全を確保することがまず何よりも大切」というお話を伺って、びっくりしたんです。それ以前の私は、「身を挺して他の人を守る」というイメージを、救助や救命に対して持っていました。でも、よく考えたらすごく納得できました。自分の身を守ることができて、初めて誰かを助けることができる。「その方法をしっかりと身に付けることが大事なんだ」と学

びました。

鶴飼: 活動を続けていくうちに、どんどん人の輪が広がって守りたい人が地域に増えていきます。大切な人は身の周りにたくさんいるんだと気がきました。

近年は女性団員の活躍も目立つと伺っています。消防団というイメージですが、(落合)彩乃さん、(紗那)さんは活動の中でやりにくさを感じることはありませんか？

川名: 確かに昔は男性団員が多かったのですが、今はそんなことはありません。女性の副分団長も何人かいるんですよ。

落合(彩): 私も最初は、男性ばかりで怖いところなんじゃないかと不安でした。でも、団員は女性・男性問わず優しい人が多くて。個人的には、性別で「できる・できない」を区切るのはいらないことだとは思わないのですが、女性団員だからこそできることの幅広さも感じています。女性の体のこととか女性にしか分からないこともありますし、体の小ささやフットワークの軽さを生かした救護活動もできていると思っています。

落合(紗): 周りの友達に消防団の話をするたびびっくりされることは確かに多くて。でも、まだ10代だから、女性だから…と、入団するのをためらっている人にこそ、消防団の活動に参加してほしいなって思います。

今年は地震に豪雨と、防災の必要性を特に感じた夏になりました。普段からできる、災害のための備えを教えてください。

川名: 設備を充実させるのも大事ですが、何よりも防災訓練に参加していただくことが重要だと思います。9月1・2日には、大規模な防災訓練「渋谷区総合防災訓練」を代々木公園で開催します。地震や火災が起こったらどうするか、復興のために何ができるか、など細かくテーマを分けて訓練を行います。これをきっかけに、多くの人に防災の正しい知識を身に付けていただきたいですね。

これからの活動にける意気込みや、区民の皆さんへのメッセージをお願いします。

落合(紗): 消防職員の方も消防団員も、みんな一生懸命活動していますので、人命救助などに興味がある人は、渋谷区総合防災訓練に参加して

みてください。

鶴飼: 人を助けるということには年齢も性別も関係ないので、さまざまな人が興味を持って消防団に入ってくださったらうれしいです。僕自身は、将来はこの経験を生かして立派な消防職員になりたいと思っています。

落合(彩): 今は夏祭りのシーズンです。お祭りなどの警戒活動で消防団を見かけた際は、ぜひ声を掛けてください!

川名: 入団希望者が増えればもちろんうれしいのですが、その前に、まずは消防団のことをもっと知っていただけたらと思います。私は団員としての活動を通して、自分の身や家族の安全は少なくとも守れるという自信ができました。大切な人を自分の手で守ることができるというのは何事にも代えがたい安心だと思えます。

最後に教えてください。消防団にはどうしたら入れるんでしょうか？

川名: 団員はいつでも募集中です! 区内在住・在勤・在学で、18歳以上の健康な人ならどなたでも入団できます。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、消防団員は人が足りなくなるという予測もあるので、ぜひ若い人たちに入団していただきたいですね。



▲渋谷区総合防災訓練の様子(昨年度)

渋谷区総合防災訓練は9月1日(土)・2日(日)

※詳しくは4ページをご覧ください。



渋谷消防団の皆さんのインタビューは、8月21・28日に「渋谷の星」で放送します。

問広報コミュニケーション課広報聴係 ☎3463-1287 📠5458-4920

※紙面に掲載している情報は、30年8月15日現在のものです。

<p>渋谷区の番組を放送中です</p> <p>ラジオ しづや区ニュース (10分間) 月~木 11:00/16:00/21:50 「しづや区ニュース」の情報を発信します。</p>	<p>渋谷の星 (45分間) 火 11:10 渋谷区で活躍する人たちが登場します。</p>	<p>渋谷のくらし (30分間) 火 16:20 地域の催しなどの様子を伝えます。</p>	<p>ラジオ しづや区ニュース(区長の部屋ほか) (10分間) 金 11:00/17:00/19:50 長谷部健 渋谷区長が出演します(ラジオしづや区ニュースの内容になる場合あり)。</p>
--	---	---	---

しづや区 × 渋谷 とは？

「しづや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しづや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面を届けています。

周波数:
87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能

所在地 | 渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 6712-6876
FAX | 5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | shiburadi.com/